

企画書（一部抜粋）

令和8年2月
大阪教育大学附属天王寺小学校
外国語活動・外国語科部 上田直輝

1. 企画の目的

これまで友だちを対象として行ってきた英語での言語活動の相手を、外国人観光客へと広げること
で、英語を使う目的意識や必然性を高めることを目的とする。

外国人観光客へのインタビュー活動を通して、自分の英語が相手に伝わる喜び・相手の英語を理解
できる達成感・英語を使って人とつながる楽しさを実感させ、今後の外国語活動への意欲を高めるこ
とを目的とする。

2. 企画の背景（課題意識）

3年生から始まった外国語活動では、自分のことを伝えたり、友だちのことを尋ねたりする活動を
中心に行ってきた。その中で、児童は英語を使って新たな共通点を見付ける楽しさを感じてきた。

しかし、相手が友だちに限定される場合、英語を話す必要性や目的が弱くなる場面も見られた。

そこで、コミュニケーションの対象を学校外へ広げ、実際に英語を使用する場面を設定すること
で、より実感を伴った学びにつなげたいと考え、本企画を設定した。

3. 活動の概要

大阪城公園を訪れている外国人観光客に対し、「日本の何が好きか」「どんなものに興味をもってい
るか」を英語でインタビューする。

児童は事前に予想を立て、実際の回答と比較することで、日本の魅力や文化についての理解を深め
るとともに、英語によるコミュニケーションを楽しむ。

4. インタビュー内容（中略）

5. 活動の日時と参加者

令和8年3月4日（水）午前10：00～午前11：00頃

小学3年生 105名

引率教員 4名

保護者ボランティア 20～30名